

# 聴こうよ、ラジオ



ラジオを聴いていますか。  
いざというときの備えや、普段の生活を楽しむのに手軽なラジオ。  
職場や家庭に備えて、一度スイッチを入れてみませんか。

これとご一緒の「防災」のために……

国内でラジオ放送が  
始まったのは、大正14  
年です。昭和30年代か  
らはテレビの普及に伴い、また、現代で  
はインターネットや情報通信技術の進歩  
により、ラジオのリリスナーは減少してい  
るといわれています。



しかし、昨年の東日本大震災では、地  
元の放送局がいち早く被災者へ情報を発  
信するなど、被災地にとってラジオが重  
要な役割を果たしました。

防災担当者によれば、「ラジオは、リア  
ルタイムに情報を得ることができ、災害  
時には電池の要らない手回し充電ラジオ  
が便利です」とのこと。



大きな地震や台風など  
により設置される「市災  
害対策本部」の支部は市  
内19箇所にあり、各支部  
倉庫に手回し充電ラジオ  
を備えているそうです。

また災害時に便利な情報手段として、  
携帯電話やパソコンのメール機能を利用  
した行政情報配信サービス「メローねつこ」  
があります。同報無線や防災情報など  
を、文字で確認することができ、聴覚に  
障害のある方にとっても便利です。

メローねつこの登録方法は、毎月15日発  
行の「お知らせふくろい」の裏表紙また  
は、市ホームページでご確認ください。

企画画策課情報政策係

☎44-3106

## ラジオの定番 ラジオ体操、人気の「ミツ

ラジオのリリスナーが減少する中、新た  
な本やDVDが発売されるなど、「ラジオ  
体操」の人気は上昇しています。

市内の自治会でも意欲的に行われてい  
るラジオ体操。白鬚神社(新町)で活動中の  
「ごまん中ラジオ体操」を10年以上続ける  
大杉孝一さんは、「健康が一番です。体調  
が万全でなくても、朝、ラジオ体操をす  
るとすがすがしい気持ちになります」と話  
してくれました。

「ごまん中ラジオ体操」には、市内各地  
から参加者があり、ラジオ体操が終わっ  
た後も、散歩をしたり季節の花を見に  
行ったりするなど、参加者同士の交流も  
広がっているようです。

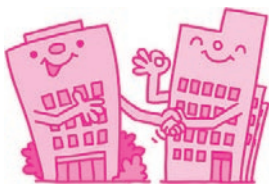
さらに、今年7月28日には「市民健康ラ  
ジオ体操の集い」として、市役所南側芝生  
広場で、市民約400人が参加してラジ  
オ体操が行われ  
ました。

ラジオ放送の  
始まりととも  
に、ラジオ体操  
の歴史も80年を  
超え、健康づく  
りや、地域の人  
と人がつなが  
るきっかけに  
なっているのか  
も知れません。



市民約400人で行われたラジオ体操

### エフエムハロー ケーミックス FmHaro!、K-mixと「災害放送協定」を結んでいます



市は、南海トラフの地震をはじめ、台風・洪水・大規模火災などの災害が市内で起きた際、市の発信する情報を優先的に放送する「災害放送協定」を民間の放送局2局と結んでいます。

- ◇浜松エフエム放送株式会社  
FmHaro!(76.1メガヘルツ) 平成16年締結
- ◇静岡エフエム放送株式会社  
K-mix(78.4メガヘルツ) 平成23年締結

今年の8月14日に発生した豪雨で、実際に放送を流していただいた、浜松エフエム放送(株)FmHaro!の統括部長・佐々木伸介さんにお話を伺いました。

「災害発生時、その情報がFmHaro!に入ると、災害の状況または、予想される災害規模によって、緊急防災情報を放送するかどうかの判断を局が速やかに行います。

8月の台風のときは、情報提供された避難勧告の区域や避難先などの詳細と、電力会社の停電情報、鉄道・バスの運行状況などを放送しました。災害時に強いメディアがラジオです。FmHaro!をぜひ聴いてみてください」

## 市民編集員がお伝えします

### 市民編集員のひとこと



姉妹都市塩尻市で行われたハロウィーンイベント。仮装したネコもいましたよ。

こせきゆうこ たにぐちふみえ  
小関裕子、谷口史恵

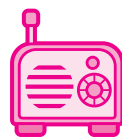
### ☆ミニクイズ

ラジオをパソコンなどで聴くことができる配信サービスのひとつは、次のうちどれ？

- ① ラジ男
- ② ラジ美
- ③ ラジコ

答えは24ページ

あなたとラジオ、どんな関係ですか？  
ラジオに関わるあなたの  
エピソード、教えてください！



作業中、機械の音だけを聞いているより、時々ラジオが聴こえるのがいいですね。ちょっとした息抜きです

飛田孝さん(自営業)

「仕事場で、知らず知らずのうちにラジオのスイッチを入れています。CDデッキ



仕事場にて  
ラジオ用のミニコンポと飛田孝さん

が壊れたのがきっかけでラジオを聴くようになったが、あえて買い替えていないのは、ラジオで事足りているからかも知れません。年齢格差のない、幅広い情報が入ってくるのもいいですね。

生の声で語りかけてくれるので、聴き流しているようで、意外と記憶に残り、家族と話している時にもラジオで聴いた話を口にする



仕事場でも聞こえやすいように壁にスピーカーを設置

ことが多くです。自分のブログの記事のリンクにもなっています」



身近な情報がリアルタイムで届くので便利です(40代女性)

「毎朝、洗濯物を干しながらラジオを聴いています。テレビだと手が止まってしまうのですが、ラジオだと聴きながらほかのことができます。『浜松で雨が降っている』と聴くと、『袋井でも降り出すかな?』と予測することもあります。

懸賞に応募するのが好きなので、ラジオ

の懸賞情報を知りたいことも、よく聴く理由のひとつです」



普段は聴きませんが、非常用ラジオを常備しています(60代女性)

「非常用ラジオのスイッチを入れたままにしていて、いざという時には電池切れ、ということがあります」



停電の時はラジオをつけました(40代女性)

「家事をしながらよく聴いています。9月の停電の時は、すぐにラジオをつけて聴いていました」



落ち着いて耳を傾けられるラジオ。趣味の時間に聴いています(70代女性)

「ラジオ世代です。ラジオはよく聴いていますが、自宅はラジオの電波が入りにくいように思います。少し性能がいいラジオを購入したら、聴きやすくなりました。趣味の時間に、なんとなく流れているラジオの音楽を聴いていると、趣味とラジオだけに気持ちを向けることができ、心が休まります」

### 「アイ・ドラゴン」を知っていますか？

アイ・ドラゴンは「目で聴くテレビ」CS放送の受信機です。CS障害者放送をリアルタイム字幕・手話通訳で視聴でき、災害時に福祉避難所に備えられることが望まれています。

### ちょこっと民話

～浅羽南地区編～  
～(「中遠昔ばなし」より)～



### 命山の由来

浅羽南地区の中新田・大野には「命山」と呼ばれる築山があります。延宝8年(1680年)8月、東海地方を襲った台風は、横須賀から浅羽にかけて大きな被害をもたらしました。二度と悲惨な体験を繰り返すまいと、村人は力を合わせ、避難するための築山を村中に築きました。その後の洪水では、この築山のおかげで大勢の命が救われました。村人はこの築山を「命山」と名付けて、子孫へ語り継ぎました。